

小規模企業の現状と 取り組むべき課題について

平成28年3月3日



全国商工会連合会

専務理事 乾 敏一

1. 商工会について

商工会とは

- ・地域で事業活動を行う商工業者の集まり
- ・地域に密着した唯一の総合経済団体

商工会の役割

- ・地域の商工業者の総合的な振興発展
併せて社会一般の福祉の増進
- ・中小・小規模企業の経営支援（相談・金融・税務・労務等）
- ・地域の商工業者が活動しやすい事業環境の整備
- ・セミナー・イベント等の実施
- ・まちづくり等地域活性化の取組み

会員 82.9万

他に青年部員 43,543人 女性部員 98,346人

市町村商工会 1,667

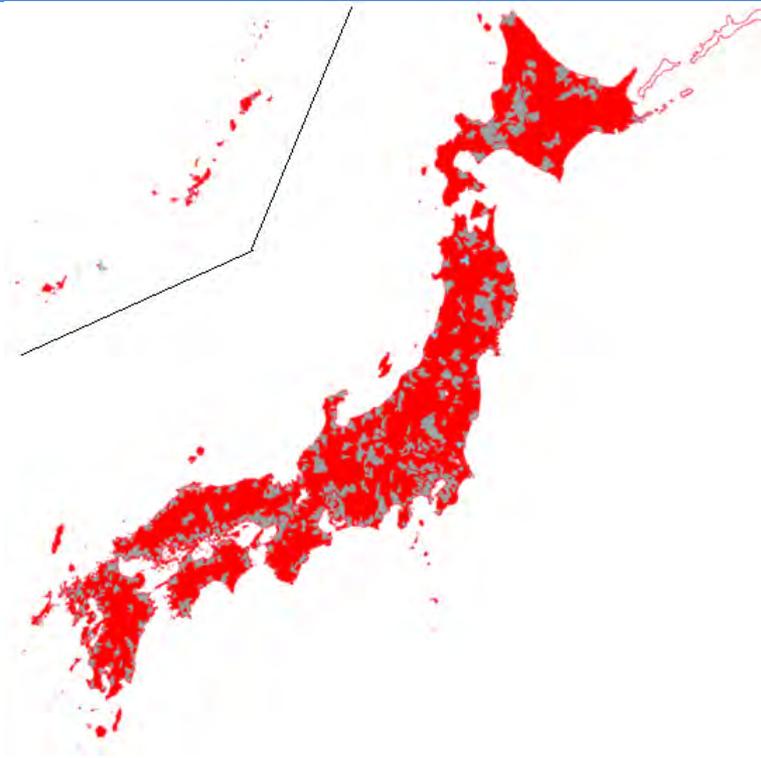
職員総数 10,473 人（1商工会平均6.3人）
うち経営指導員 4,139人

都道府県商工会連合会 47

職員総数 1,191人（1県連平均25.3人）
うち専門経営指導員等 417人

全国商工会連合会

職員総数 43人



商工会地区（上図の赤い部分）は、国土の約3/4を占め、全商工業者の約1/3が存在する。

商工会地域の課題

- ・地域間格差拡大
- ・地域コミュニティの弱体化
- ・生活者不便の増大など

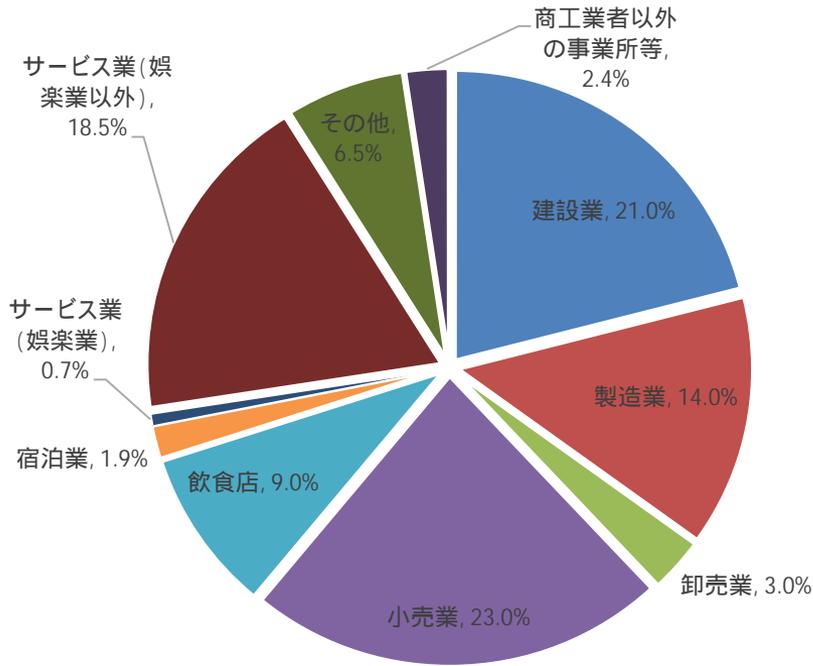
商工会は、商工会法

（昭和35年5月20日法律第89号）に基づき設立された特別認可法人

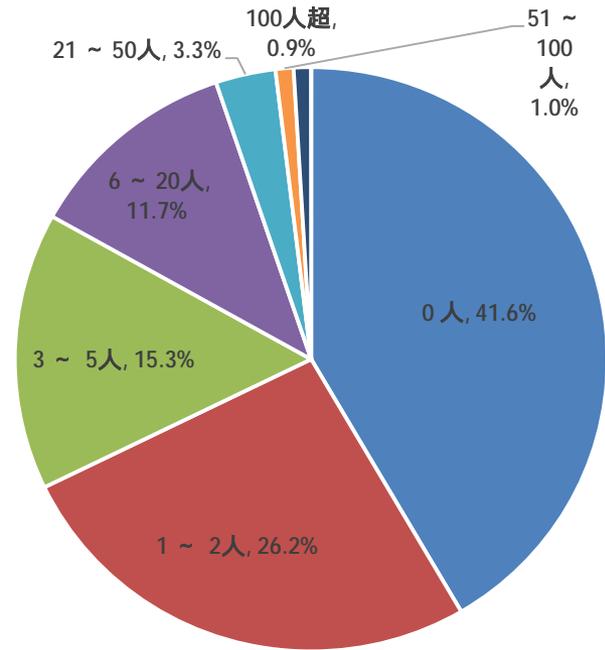
商工会会員の構成

商工会会員においては、従業員5人以下の割合が8割以上を占めている。

業種別



従業員数規模別



- 建設業
- 製造業
- 卸売業
- 小売業
- 飲食店
- 宿泊業
- サービス業(娯楽業)
- サービス業(娯楽業以外)
- その他
- 商工業者以外の事業所等

- 0人
- 1～2人
- 3～5人
- 6～20人
- 21～50人
- 51～100人
- 100人超

(出所:平成27年商工会実態調査)

2. 小規模企業の現状

我が国における小規模企業の位置付け

アベノミクスの着実な実行により、大企業は過去最高水準の企業収益を記録するなど緩やかな回復基調にある一方、とりわけ小規模企業は、グローバル競争の激化など厳しい経済環境に直面しており、**事業者数は激減**。

(1986年 477万者 2012年 334万者 2014年速報 325万者)

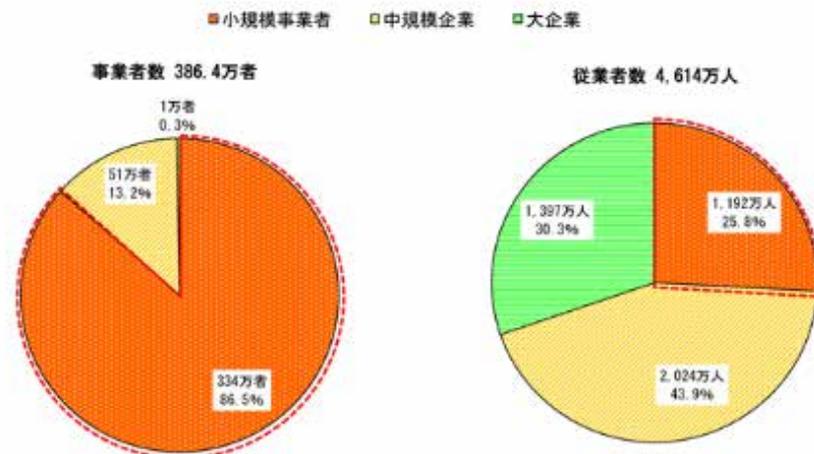
しかし、あらゆる産業分野において小規模企業の占める比率は大きく、引き続き、我が国**競争力の源泉**であり、**地域雇用の主要な担い手**である。

事業者数の推移



資料 総務省「事業所・企業統計調査」。「平成21年経済センサス-基礎調査」。総務省・経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」再編加工
 (注) 1. 1991年までは「事業所統計調査」(1989年は「事業所名簿整備」)。1994年は「事業所名簿整備調査」として行われた。
 2. 企業数は1995年以降に総務省において統計を取り始めており、1991年は中小企業庁において事業所統計から再編加工した数値である。
 3. 2012年の数値より、中小企業及び小規模事業者数に割合特別座標を反映している。

小規模企業が我が国企業全体に占める割合



資料：総務省・経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」再編加工

小規模企業の定義(中小企業基本法)

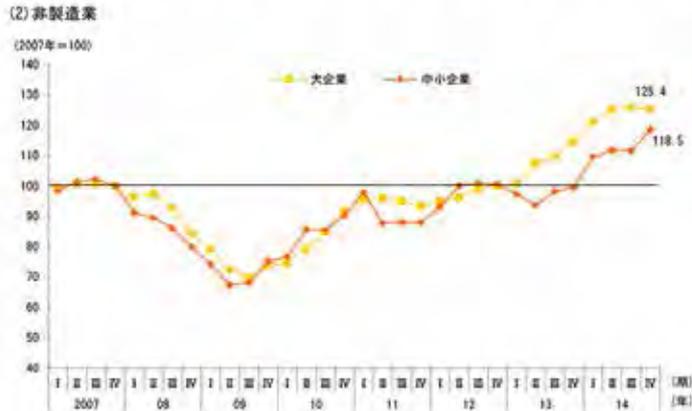
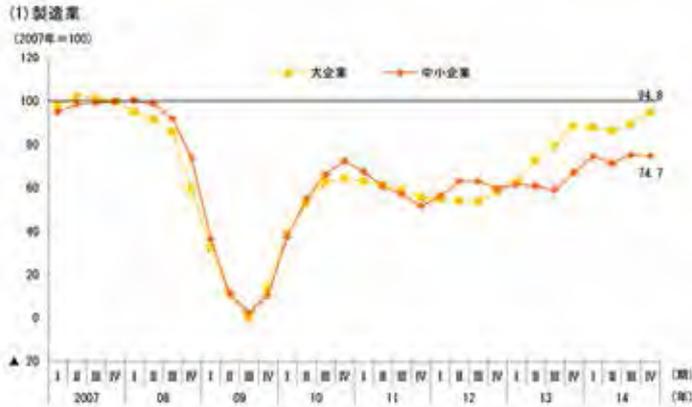
【製造業その他】従業員20人以下 【商業・サービス業】従業員5人以下

大企業との比較

経常利益を見ると、製造業では、リーマンショックにより大きく下落した後、大企業はリーマンショック前の水準付近まで回復しているが、**中小企業は足踏み状態**が続いている。非製造業では、リーマンショック前の水準を上回っているものの、大企業に比べると中小企業の回復は遅れている。

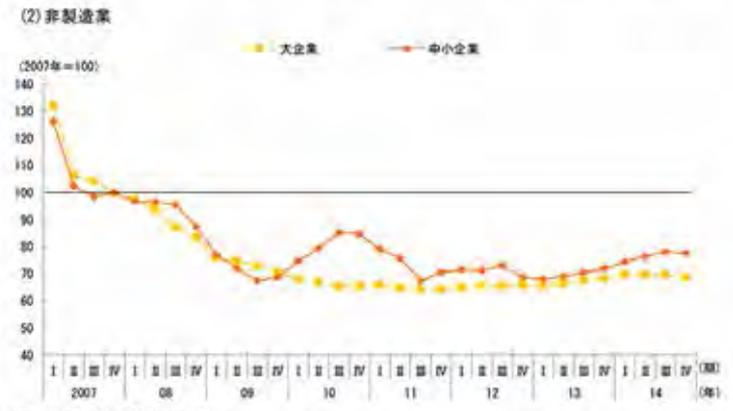
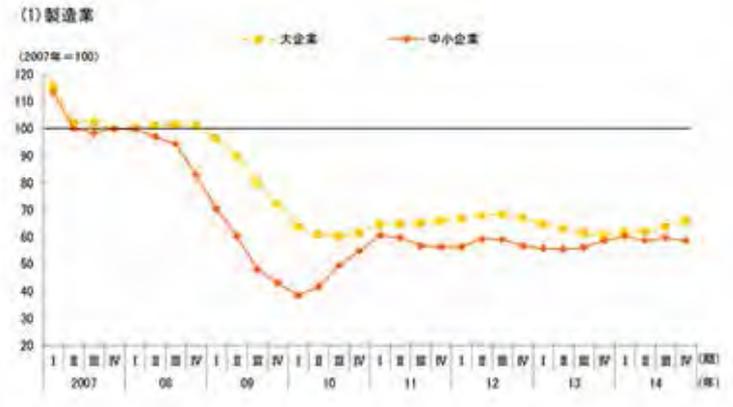
設備投資額を見ると、大企業・中小企業とも、リーマンショック以降、**低水準で推移**している。

経常利益の推移



資料 財務省「法人企業統計年報」
 (注) 1. ここでいう大企業とは資本金1億円以上の企業、中小企業とは資本金1千万円以上1億円未満の企業をいう。
 2. 指数は後方4期移動平均値。

設備投資額の推移



資料 財務省「法人企業統計年報」
 (注) 1. ここでいう大企業とは資本金1億円以上の企業、中小企業とは資本金1千万円以上1億円未満の企業をいう。
 2. ここでいう設備投資額は、ソフトウェアを除く設備投資額。
 3. 指数は後方4期移動平均値。

3 . 小規模企業の景気動向

小規模企業景気動向調査（平成27年1月期）結果概要

全国300商工会の経営指導員からの報告

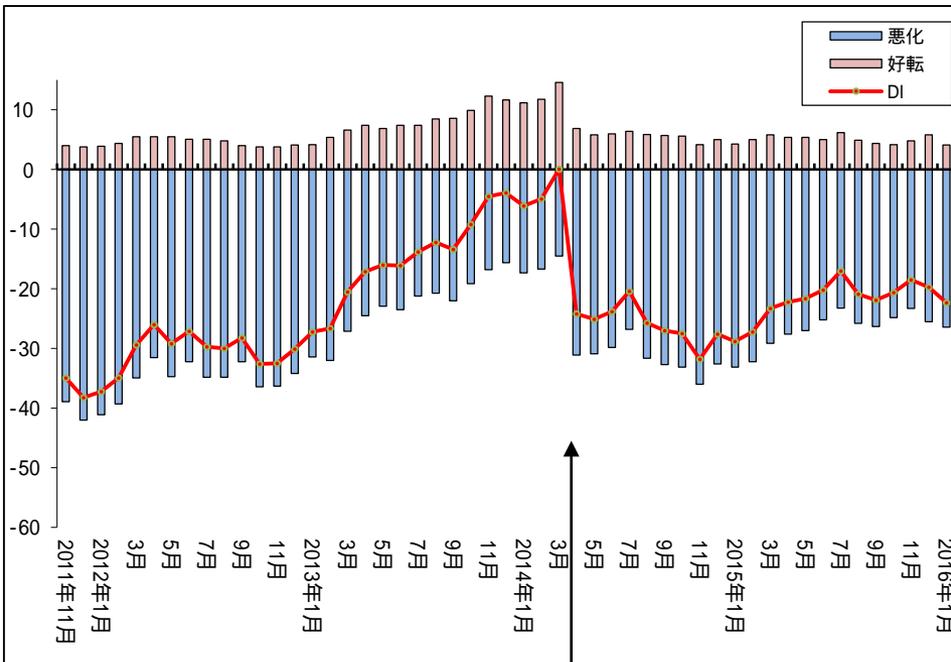
...全業種で売上額が落ち込んだ小規模企業景況...

1月期の小規模企業景気動向調査では、売上額DIが大幅に悪化、採算DI及び資金繰りDIも悪化となった。産業全体の業況としては、持ち直しの動きが見られた時期もあったが、消費税増税前の水準から依然大きく悪化しており、**一進一退の状況**が続いている。

製造業・建設業では、原油安により燃料費が減少したなどの報告がある一方、**機械金属加工や精密機械関連では中国経済の減速による影響**が広がっており、建設業では**慢性的な人手不足や公共工事の採算悪化**で厳しいなどの報告があった。

小売業・サービス業では、一部の宿泊・観光関連でインバウンド需要による好影響が見られるなどの報告がある一方、**天候不順の影響**により、**冬物衣料、食料品、暖房器具の売上が減少**しているなどの報告があった。

産業全体の業況



2014年4月 消費税率8%に引上げ

各項目のDI

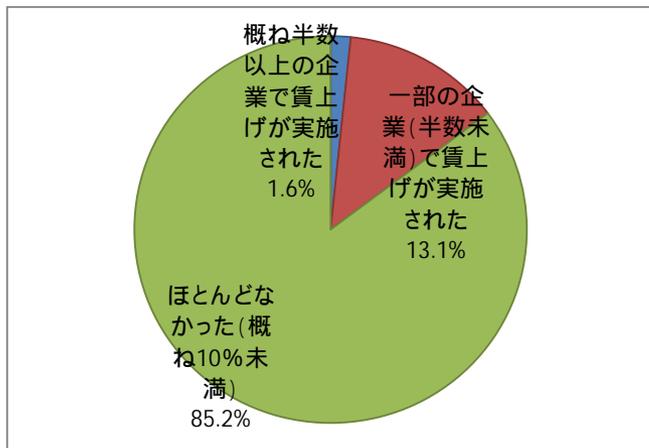
業種	産業全体			製造業			建設業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	12.7	19.8	7.1	5.8	12.0	6.2	10.9	16.1	5.2
採算	18.2	20.8	2.6	12.9	15.9	3.0	18.8	21.4	2.6
資金繰り	15.4	16.8	1.4	12.0	12.3	0.3	16.2	19.3	3.1
業況	19.7	22.3	2.6	16.5	16.6	0.1	15.0	21.2	6.2

業種	小売業			サービス業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	20.5	32.0	11.5	13.8	19.0	5.2
採算	24.2	29.6	5.4	16.8	16.4	0.4
資金繰り	20.2	23.1	2.9	13.1	12.8	0.3
業況	27.4	32.7	5.3	20.0	18.8	1.2

注) DI (景気動向指数) は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

賃上げの動向

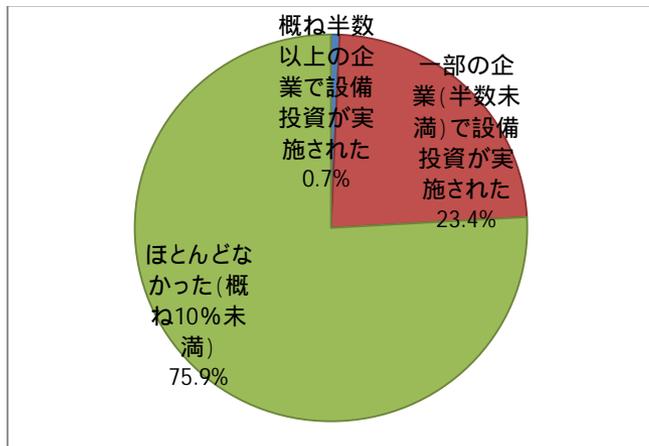
経営指導員に「地区内の小規模企業においてここ1年以内に賃上げの動きがあったか」を聞いたところ、「ほとんどなかった（賃上げ実施企業は概ね10%未満）」が最も多く85.2%であった。



調査時点：平成27年6月末

設備投資の動向

経営指導員に「地区内の小規模企業においてここ1年以内に設備投資が実施されたか」を聞いたところ、「ほとんどなかった（設備投資実施企業は概ね10%未満）」が最も多く75.9%であった。



調査時点：平成27年7月末

下請け企業の状況（現場の経営指導員からの報告）

受注単価の引き上げなど取引条件の改善が行われたとの声は聞かれない。下請け企業においては、円安や人手不足、最低賃金の引き上げ等によるコスト上昇で収益が圧迫されているとの報告が多い。

輸出関連の製造業や大手企業はアベノミクス効果を受けているが、地方の小規模企業にはほとんど波及しておらず、賃上げしたい気持ちはあるが**利益が増えていない状況ではなかなか賃上げできない**との声が多数である。（山形県南陽市商工会）

食料品製造業は、大手からの受注機会も少なくないが**採算限度ぎりぎりなど交渉条件が厳しい**ことが伺える。結果的に売り上げは増えるが、利益を確保することが難しい。（長野県坂城町商工会）

建設機材や特殊車両の輸出が好調のため下請け関連企業は順調であるが企業間格差があり、**材料費の上昇や人手不足により収益は思ったより伸びていない**。（香川県さぬき市商工会）

繊維工業で1件廃業。廃業にあたり、取引先は継続のために好条件を提示してきたが、今まで買取額を抑制しておいて今さら値上げされても高齢でもう身体がきついとのこと。**以前価格交渉をしたときは一蹴された**が、そのとき応じてくれれば従業員に技術を継承していくこともできたのに、と言っていた。（静岡県大須賀町商工会）

機械部品製造業では、親会社が在庫を置かなくなっており、**短納期を要求され**忙しい事業所もある。（香川県高松市中央商工会）

土木工事関連の建設業は、**下請け工事が多いため採算性に影響**が見られる。（青森県市浦商工会）

原材料・資材単価や運送費の上昇に加えて最低賃金の上昇に対し、**受注単価の横ばいにより薄利の状態**が続いている。相変わらず人手不足が続いている。（富山県射水市商工会）

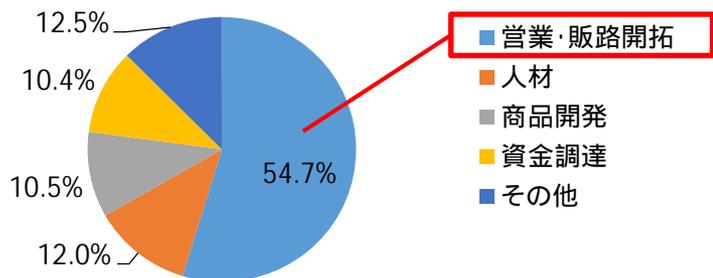
4 . 取り組むべき課題について

人口減少及び少子高齢化に伴い国内市場の縮小が懸念されている中、既に、地方の小規模企業においては、販路の維持・開拓が難しいなどの課題が顕在化している。

更には、世界経済の動揺を受けて今後の景気動向にやや陰りが見られる中、来年4月の消費税率引上げやTPP協定の大筋合意など、地方の中小・小規模事業者の経営に直接大きな影響を及ぼす課題が山積していることから、地方経済や雇用を下支えする**小規模事業者の活力強化**に資する取組みを一層推進すべき。

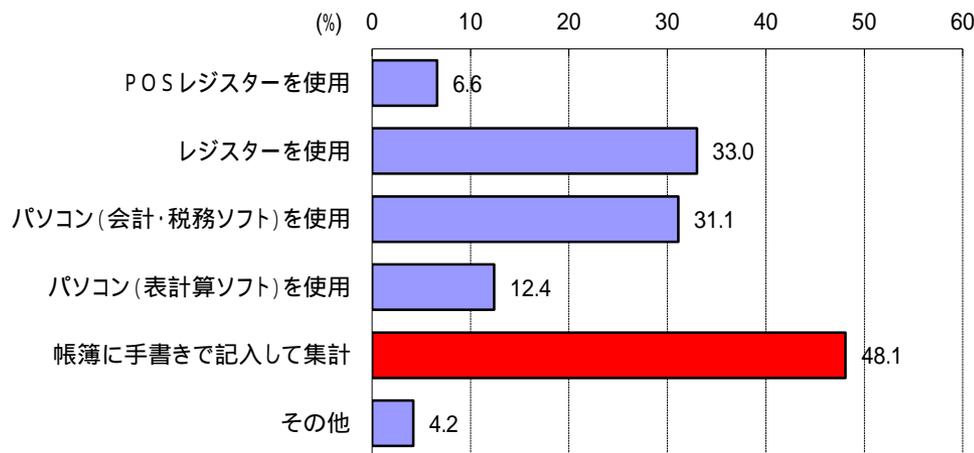
とりわけ、**海外展開も含めた販路開拓支援**や**業務全般のIT化**などにより、**生産性向上を総合的に後押し**することが重要である。

小規模事業者の経営課題



全国商工会連合会「小規模事業者の事業活動の実態把握調査」(平成25年10月)
(注)小規模事業者が抱える経営課題として1位から5位を回答してもらった中で、1位に回答されたものを集計(n=16,633)

売上・仕入や経費等に関する計算方法(外部委託の場合を除く)



全国商工会連合会「中小・小規模企業における消費税の価格転嫁及び軽減税率等に係る調査」(平成27年6月)

小規模企業のための販路開拓支援 **販売拠点・商談会等**

小規模企業の課題は、**良いものを作れても、なかなか売れない**こと。
地域共同販売拠点整備のような**思い切った販路開拓支援を継続**することが必要。

(1) 販売拠点運営

共同販売拠点事業

道の駅・サービスエリア・中心都市の商店街等の集客力の高い場所に
共同販売拠点（アンテナショップ）を設置、地域産品等の販売を支援。

施設整備型：7ヶ所 賃貸物件型：28ヶ所

活用事例

「県民向けアンテナショップによる地産地販で地域活性化」（広島県商工会連合会）

- 広島県商工会連合会が、県と企画を練り、地域と都市部の交流拠点として「ひろしま夢ぷらざ」を開設、運営を行う。
- 商工会のネットワークを通じ、各地域の会員企業の製品を募集し、常設コーナーだけで400事業所の約1750品目を販売。地元TV・ラジオ局と緊密に連携し広報強化。



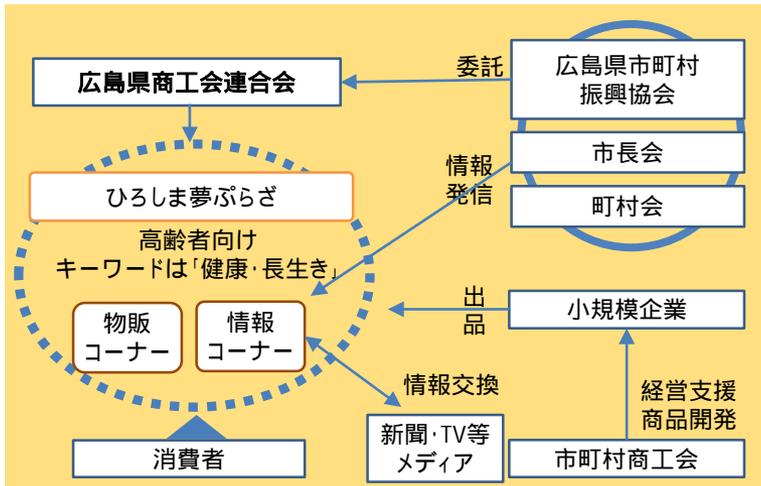
広島市内の商店街の一等地に立地するひろしま夢ぷらざの外観



店内の様子



高齢者向けの特産品も開発



- 商工会議所とも連携し、県内全市町の商品を扱い、駅やデパートでは買えない商品をそろえ、遠方まで買い物に行けない広島市内の高齢者に人気。実店舗の人気に伴い、インターネット販売の売上も増加。

小規模企業のための販路開拓支援 **販売拠点・商談会等**

むらからまちから館運営

東京有楽町で、地域産品セレクトショップ「むらからまちから館」を運営。

50～60歳代女性を中心に来館者3,000人/日、毎週催事実施。

(2) 商談会・物産展

地方公共団体連携展示販売・商談会事業

市町村等地方公共団体と連携した展示商談会や物産イベントを支援。

小規模事業者等の販路開拓を支援。68ヶ所で実施。

海外商談会等

EU及びアジアの商談会・フェアに出展。商品紹介や代理商談を実施。

ミラノ・ロンドン・ベルリン・上海・香港・瀋陽・バンコクに展開。

全国物産展

東京池袋サンシャインシティにて、全国から約350事業者が集まる

地域産品等を展示販売会を実施。平成27年11月20日～22日

27年度はフードコートを新設。



(3) 被災3県での販売・買い物弱者支援

岩手、宮城、福島の実業者に軽トラック100台を貸し出し、

仮設住宅等への訪問販売・宅配等を支援。



小規模企業のための販路開拓支援「**小規模事業者持続化補助金**」

地域に根差した小規模企業にとっては、販路開拓につながる持続的な取り組みが必要。
身近な存在である商工会が、事業者と一体になって、将来を見据えた支援を行っている。

制度のあらまし

- 経営計画に基づいて実施する販路拡大等の取り組みに対し**50万円**を上限に補助（補助率：2 / 3）
- 計画の作成や販路拡大に取り組む際、**商工会が指導・助言**を実施

取組みの一例

< 広告宣伝 >

新たな顧客獲得のためのチラシの作成 等

< 集客力を高めるための店舗改装 >

幅広い年代層の集客を図るためのレイアウト変更 等

< 商品パッケージや包装紙・ラッピングの更新 >

古くなった商品パッケージのデザインの一新 等

商工会における実施実績

- 平成26年度：9,832件
- 平成27年度：21,265件

活用事例

高齢者にやさしい設備を導入し、売上アップに成功した美容室（東京都瑞穂町商工会 会員）

- 同店は昭和26年創業の老舗店。現在3代目。
- 地域の方から評価されてきた店だが、近年、高齢の常連客が減少。
- 本補助金を活用し、長時間座っても腰への負担が少ない最新のカットチェア等を導入。また、奥まった立地に所在するため、ご案内のための看板等も設置。
- 設備導入月は、前年同月比で**売上15%アップ**を実現。

同店が導入した最新の
カットチェア

「寝ている間に終わっている」と顧客からも好評。

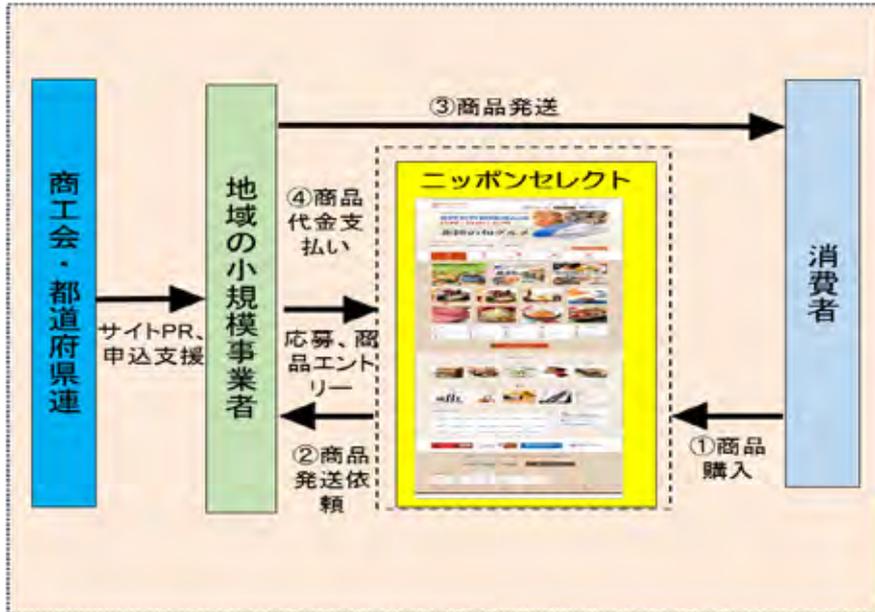


ECサイトで中小・小規模事業者の販路開拓を支援「ニッポンセレクト.com」

地域経済を支える中小企業・小規模事業者が、農商工連携や地域資源の活用などにより開発した商品等や、魅力ある隠れた地域特産品等をECサイトで紹介・普及を図り、地域の優れた商品を販売し、中小・小規模事業者の商品展開力・販売力の向上等を図ることを目的とし、運営をしている。

主な特徴

- 出店・出品に係る**申込費用無料**
- **プロによる商品の撮影とキャッチコピーの製作**一切を「ニッポンセレクト.com」にて行い、商品の魅力が消費者に伝わるように支援（撮影した写真は出品事業者から要望があれば無償で提供）
- クレジット決済導入など煩雑な業務の支援のため、決済業務を「ニッポンセレクト.com」が一括契約し、**決済手続きを代行**。
- 送料は消費者が負担。物流業者が配送伝票を作成し、原則出品者へ持参
- WEB広告を中心に幅広いメディアを使った広告宣伝を実施



活用事例

ECサイトを活用し、リピート客を獲得。売上げUPにつなげる。(北海道長沼町・調味料製造業)

出品商品：かつおふりだし



- 物産展などイベントに参加する中、自社サイトを持っていなかった為、リピート客を逃していた。
- 「ニッポンセレクト.com」に出品後、物産展やイベントでネット購入が可能であることをPRすることができ、**リピート客の取りこぼしが少なくなった**。
- 売上げも出品当初「2件/月」程度だったが、最近では「11件/月」まで伸び、**まとめ買いの注文も入るようになった**ことで、リピーターがついてきたと実感できるとともに良い商品を提供している事への自信がもてた。
- 販促物などを作るにあたり、「ニッポンセレクト.com」で撮影した画像や掲載の文言などを使用できるため、自分で撮影するよりクオリティの高い物が出来て、非常に助かっている。

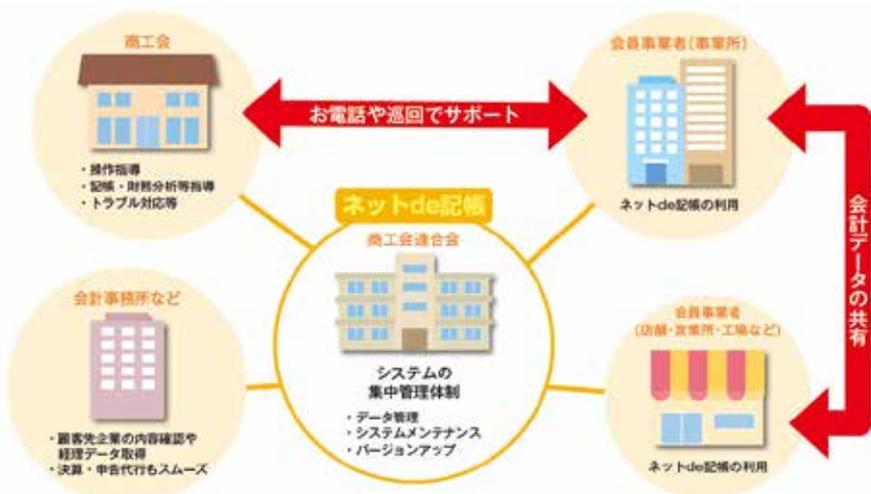
経理業務のIT化を支援「ネットde記帳」

経理ソフトとして初めてインターネットを利用したASPシステムで、伝票入力、決算、各種申告書作成等が可能な経理システムである。

小規模企業における経理業務の効率化を図るため、全国商工会連合会が開発・運用している。

主な特徴

- 操作が簡単で初心者でも安心。商工会に相談しながら入力することも可能。
- インターネットが使えるパソコンがあれば、会社や自宅、出張先でも利用可能。
- 所得税や消費税の申告書類を作成し、そのまま電子申告も可能。
- バックアップ不要で手間いらず。万全のセキュリティで安心安全。
- 建設業、不動産業、農業にも対応。



活用事例

[例1] ネットde記帳で売上向上

滋賀県近江八幡市・ビルメンテナンス業

<利用者の声>

「ネットde記帳を導入して3年。最近は高度な使い方もできるようになった。日々のお金の出入りさえ入力すれば、計算しなくても業績がひと目で分かる機能は便利。これだけ儲かったと分かれば仕事の励みになるし、反対に今月は売上が多いけど、経費を使いすぎたと注意できる。また逆に今月は利益率が高かったということも分かる。」

「不況の中でも毎年売上が伸びているのも、ネットde記帳のおかげかもしれませんね」

[例2] ネットde記帳で長期工事の損益をリアルタイム管理

広島県広島市・建設業

<利用者の声>

「長期にわたる工事の場合、完了しないと損益を知ることができなかった。このため当初思ったほど儲けがないということもあったが、ネットde記帳を導入してからは、リアルタイムの損益を意識しながら仕事ができる。おかげで、収益がかなり安定した。」

「つい最近も、現場に出ている社長から『あの仕事でどれだけ経費がかかっているか』と聞かれてもすぐに答えられたので、社長は驚いていた。」